

## 生理検査項目の内容

心電図	手首・足首・胸部に電極をつけて、心臓から発する電気信号を波形として記録します。心臓の病気（不整脈、狭心症、心筋梗塞、心肥大など）を調べます。
負荷心電図	階段の昇り降りしたり、動くベルトの上を歩いて（時には走ったり）心臓に負荷を掛け、心電図・血圧の変化を観察、記録する検査です。 虚血性心疾患の検出、各種不整脈の検出及び運動による重症度変化を調べます。
ホルター心電図	胸部に電極を装着し、記録器を携帯して約24時間分の心電図を連続記録し、解析します。日常生活の中で、心臓の異常（不整脈や狭心症の発作など）を調べます。
ABI/PWV	両手足の血圧と脈波を測定します。動脈硬化の程度（血管の詰まりの有無や血管の硬さ）を調べます。
心臓超音波 （心エコー）	検査を行う部位にゼリーを塗って、探触子（超音波）をあて、心臓内の弁の形や動き、心臓のポンプとしての機能等について調べます。弁膜症、狭心症、心筋梗塞、心筋症、先天性心疾患などを調べます。
呼吸機能検査 （肺機能検査）	マウスピースをくわえて、鼻をクリップでとめ口だけで呼吸します。息を大きく吸ったり吐いたりして、肺の働き具合を調べます。肺気腫、気管支炎、喘息などの診断に有用です。
脳波	頭に電極をつけて、脳から発生する微弱な電気刺激を波形として記録します。 てんかんなどの診断や治療効果の診断に有用です。
神経伝導速度検査	手や足の末梢神経を皮膚上から電気刺激し、興奮が伝わる速度を測定します。 手根管・肘部管症候群、糖尿病性神経障害などの診断に有用です。
睡眠時無呼吸検査	鼻・胸・腹・指にセンサーを付け、睡眠中の呼吸の状態、血液中の酸素量の状態を調べます。睡眠中の、無呼吸の有無（回数・時間など）、血液中の酸素が不足していないかがわかります。